



令和2年度 教員免許状更新講習(夏期) 受講案内(講習の手引)

新型コロナウイルス感染症対策について ～教員免許状更新講習を受講される皆様へのお願い～

教員免許状更新講習を受講予定の皆様におかれましては、新型コロナウイルスなどの感染予防のため、以下の措置にご理解とご協力をいただきますようお願いいたします。

- ① 受講日前2週間以内に咳や発熱などの風邪症状が見られた方につきましては、受講を見合わせて下さい。受講を見合わせる場合は、必ずメールにてご連絡をいただきますようお願いいたします。
- ② 講習会場にアルコール消毒液を配備いたします。出入りの際には消毒をお願いいたします。
- ③ 受講に際しましては、マスクの着用、咳エチケット、手洗い、うがいの徹底など、一般的な感染症対策の徹底をお願いいたします。
- ④ 講習中、発熱等の症状が確認された場合には帰宅して頂く場合がありますのでご了承願います。
- ⑤ 状況(感染者の発生等)によって急遽、講習中止の判断をさせていただく場合がございます。なお、講習終了後、2週間以内に新型コロナウイルスに感染又は濃厚接触者と判明した場合は速やかにご連絡ください。
- ⑥ 今後の感染拡大状況により、急遽開講中止となる場合は、メール及び「教員免許状更新受付サービス」受講者TOPページでお知らせしますので、随時ご確認ください。

群馬大学共同教育学部免許状更新講習支援担当

電話：027-220-7221・7396

メール：koushininfo@jimu.gunma-u.ac.jp

感染症拡大防止に
ご協力ください



1. 受講受付

(1) 受付手続き

- ① 新型コロナウイルス感染症対策として、密を避ける観点から、今回は受講前の受付を行いません。
- ② 10～12ページの案内図及び受講票に記載の教室をご確認の上、直接、指定された教室に集合してください。受講当日は案内看板を設置いたします。担当講師が教室で出欠確認をしますので、ご協力ください。
- ③ 受講の際には、講習の全日程が記載されている受講票(受付サービスからご自身でダウンロード・印刷)と顔写真付き身分証明書(運転免許証、職員証等)を持参してください(顔写真付き身分証明書がない場合は、任意の様式に写真を貼付し、校長等の証明を受けた身分証明書を用意してください)。

(2) 集合時間

- ① 午前 8 時 40 分から午前 9 時 20 分までに、指定された教室に集合してください。
- ② 共同教育学部 6 号館ホール(11ページの案内図参照)にスタッフが待機しています。受講申込書に押印が必要な場合や教室が不明な場合はお立ち寄りください。午前 9 時 20 分以降は事務室に常駐いたします。

2. 使用教室及び座席

(1) 使用教室

- ① 集合する教室は受講票に記載されています。受付サービスから講習を検索して確認することも可能です。
- ② 教室の温度設定は講師がこまめに行いますが、座席によって室温に差が出るため、各自で温度調節ができる服装でご参加ください。また、定期的に教室の換気を行いますので予めご了承ください。
- ③ 教室によっては机と椅子が固定されている場合や、椅子が硬いことがあります。各自で座布団や膝掛けなどをご用意ください。

(2) 座席

自由席としますので、教室に入ったら前後左右の座席に余裕を持って、空いているところにご着席ください。担当講師から座席移動の指示がありましたらご協力ください。

(3) 使用教室の変更

使用教室は都合により変更することがあります。

3. 講習の日程

1 日の講習時間・標準的な時間割は次のとおりです。講習内容により変更することがあります。

- オリエンテーション： 9:20～9:30(10 分間)
- 1 時限目： 9:30～10:45(75 分間)
- 2 時限目： 10:55～12:10(75 分間)
- 3 時限目： 13:10～14:25(75 分間)
- 4 時限目： 14:35～15:50(75 分間)
- 履修認定試験： 16:00～16:50(50 分間)
- 受講者評価書記入： 16:50～17:00(10 分間)

4. 履修認定試験

(1)各講習の終わり(必修講習は各日の午前と午後、両方の受験が必要)に行います。受験に際しては毎回、受講票と身分証明書を机の上に置いてください。

(2)評価基準は次のとおりです。S から C までは認定、F は不認定です。

- | | | |
|---|----------|--|
| S | 90～100 点 | 当該事項の到達目標の内容をほぼ完全に理解し、説明できるものと認められる。 |
| A | 80～89 点 | 当該事項の到達目標の内容を十分に理解し、説明できるものと認められる。 |
| B | 70～79 点 | 当該事項の到達目標の基幹部分は理解し、説明できるものと認められる。 |
| C | 60～69 点 | 当該事項の到達目標のうち、最低限の部分は理解し、説明できるものと認められる。 |
| F | 0～59 点 | 当該事項の到達目標に及ばない。 |

5. 欠席及び遅刻の取扱い

- (1) 講習の開始は原則として午前 9 時 20 分です。遅刻者の受付は、特別な事情がない限り講習開始後 30 分までです。それ以降は欠席とし、当該講習の履修認定が受けられませんので注意してください。
- (2) 当日遅刻が見込まれる場合は、「13. 連絡先」までご連絡ください。

6. 講習のキャンセル

- (1) 講習をキャンセル又はやむを得ず欠席する場合は、講習の前日までに通信記録が確認できるメール又は FAX にて、受講者 ID、氏名、講習名、辞退理由を連絡してください。
- (2) 受講料は原則として返還しませんが、以下の事由の場合は所定の返還請求手続きにより、受講料から返還に要する振込手数料を控除した額を返還します。返還請求手続きを行う際は、受講料を納付したことが確認できる書類が必要となりますので、お手元に保管してください。なお、返還請求手続きについてのご案内は9月中旬を予定しています。
 - ① 自然災害等による交通遮断のため、講習を受講できない場合。
 - ② 本務校の業務のため、講習を受講できない場合。
 - ③ 受講者又は近親者の死傷病又は自然災害等による罹災のため、講習を受講できない場合。
- (3) 講習当日のキャンセル連絡及び無断キャンセルの場合は、いかなる理由であっても受講料は返還しません。

7. 受講に際しての留意事項

各講習に必要なテキスト、持参するもの、準備しておくこと等は、5～9 ページ及びホームページに掲載のシラバスをご確認の上、忘れずに準備してください。

8. 受講者評価の実施

各講習の終了後、受講した講習の評価を行っていただきますのでご協力ください。

9. 気象状況等による講習中止等の措置

(1) 講習の中止

次のいずれの場合も本学で協議のうえ、講習の中止を決定します。

- ① 講習当日、群馬県前橋市に暴風警報、暴風雪警報、大雪警報又は特別警報(大雨、暴風、大雪等の全ての特別警報)(以下「警報等」という。)が発表又は予測された場合。なお、午前 7 時まで警報等が解除された場合は、平常どおり開講します。
- ② 急病や怪我又は自然災害等による交通遮断により、講師が出勤不能となった場合。
- ③ 新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、開講不可能となった場合。

(2) 講習開始時刻の繰り下げ

自然災害等の影響による受講者の出席状況並びに講師の出勤状況により、開始時刻を 1 時間繰り下げて講習を実施する場合があります。

(3) 講習中止等の通知

(1)及び(2)のいずれの場合も、6 号館ホールへの掲示及びメールで通知するとともに受付サービスの「お知らせ」に掲載します。中止により受講できなかった場合の受講料の返還については、後日お知らせします。

10. 修了(履修)証明書

- (1) 30 時間(必修 6 時間、選択必修 6 時間、選択 18 時間)の課程のすべてを履修した場合には「修了証明書」が、課程の一部を履修した場合には「履修証明書」が発行・送付されます。
- (2) 発行時期は9月中旬を予定しています。

11. 更新講習修了確認又は有効期間更新のための申請

- (1)修了確認期限又は有効期間満了日の2ヶ月前までに、修了証明書(又は合わせて30時間以上の履修証明書のセット)を添付して、免許管理者(各都道府県の教育委員会等)に教員免許状更新講習修了確認申請を行ってください。
- (2)この申請を行わないと、講習を受講していても免許状は更新されません。手続きの詳細については、申請する予定の免許管理者にお問い合わせください。

12. その他の連絡事項

(1)駐車場

- ① 受講者が利用できる駐車場は、P5・P8・P10です。10ページの案内図をご覧ください。当日は混雑が予想されますので、時間に余裕をもってお越しください。なお、共同教育学部に最寄りの駐車場はP5です。
- ② 事故防止のため、進行方向を守り必ず枠線内に駐車してください。入構許可証をダッシュボードの見やすい場所に掲示してください。

(2)公共交通機関

土曜日・日曜日は公共交通機関(路線バス)の便数が若干少なくなりますので、ご注意ください。

(3)西門の一時開放

8月8日(土)・9日(日)・22日(土)・23日(日)は荒牧キャンパス西門が閉鎖しており、西門からの入退場はできません。ただし、昼食時及び帰宅時の混雑緩和のため、12時から18時の間は西門を開放します。

(4)昼食

昼食は各自用意してください(飲食に伴うゴミは必ず持ち帰ってください)。昼食時に自家用車で外出された場合、お戻りの際に駐車できる場所が会場から遠くなる可能性がありますので、ご注意ください。なお、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、学生食堂は営業を見合わせる見込みです。

- (5)その他、不明な点は「13. 連絡先」へお問い合わせください。

13. 連絡先

群馬大学共同教育学部免許状更新講習支援担当

〒371-8510 群馬県前橋市荒牧町4丁目2番地(荒牧キャンパス)

電話: 027-220-7221・7396

FAX: 027-220-7240

メール: koushininfo@jimu.gunma-u.ac.jp

ホームページ: <http://www.gunma-u.ac.jp/koushin>

受付時間: 平日(月~金)9:00~17:00(土・日・祝日を除く)

令和2年度 群馬大学教員免許状更新講習(夏期) テキスト・持参するもの・準備しておくこと

- ★ 受講票・写真付き身分証明書・ノート・筆記用具を必ず持参してください。
- ★ 「テキスト・持参するもの」欄に記載してあるものは、必ず持参してください(ホームページにあるシラバスの記載事項と重複している場合もあります)。
- ★ 下表に記載のない講習についても、参考文献等をホームページ掲載のシラバスで確認してください。(講習名をクリックするとシラバスのページが開きます)
- ★ 教室によって、椅子が硬い場合やエアコンの効きに差が出ることがあります。座布団や膝掛け・上着など、各自で温度調節ができる服装でご参加ください。

No.	講習の名称	開設日	担当講師	テキスト	持参するもの	準備しておくこと・受講にあたっての要件
1	【必修】最新の教育事情	8月8日	音山 若穂(大学院教育学研究科教授) 大島 みずき(大学院教育学研究科准教授)	当日テキストを配布します。		
2	【選択】主体的・対話的で深い学びを育む古典教育	8月8日	藤本 宗利(教育学部教授)	当日プリントを配布します。		
3	【選択】Scratchプログラミング入門	8月8日	古田 貴久(教育学部准教授)	Web上にテキストをアップロードします。詳細については後日、ご連絡します。	テキストを印刷して持ってきてください。印刷せず、タブレット端末等に入れて持ってきて構いません。	
4	【選択】知的障害のある子どもの教育課程	8月8日	木村 素子(教育学部准教授)	平成 29 年告示の ・特別支援学校教育要領・学習指導要領(小学部・中学部) ・特別支援学校教育要領・学習指導要領解説 総則編(幼稚部・小学部・中学部) ・特別支援学校学習指導要領解説 各教科等編(小学部・中学部) ・特別支援学校教育要領・学習指導要領解説 自立活動編(幼稚部・小学部・中学部)	左記の学習指導要領及び各解説をご持参頂くか、文部科学省HP(https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/tokubetu/main/1386427.htm)から自身のタブレット等にダウンロードし、講義中に本文を閲覧できるようにご準備下さい。	
5	【選択必修】国際理解及び異文化理解教育	8月9日	新藤 慶(教育学部准教授)			グループワークで国際理解及び異文化理解教育に関するご経験などを交換する機会を持つ予定ですので、ご承知おきください。
6	【選択】ワークショップ型授業と社会科教育	8月9日	宮崎 沙織(教育学部准教授)	当日プリントを配布します。		
7	【選択】n次方程式の代数的解法について	8月9日	照屋 保(教育学部教授)		関数電卓をご持参下さい。	
8	【選択】メダカ学入門	8月9日	佐藤 綾(教育学部准教授)	当日プリントを配布します。		
9	【選択】認知科学:ことばの教育者に向けて②	8月9日	山田 敏幸(教育学部講師)	授業の全てではありませんが、授業中は主に『ことばの習得:母語獲得と第二言語習得』(鈴木孝明・白畑知彦、2012年、くろしお出版)に言及しますので、ご持参いただける方はお持ちください(手元になくても受講できるようには授業を展開します)。	可能であれば、英語(英和)辞書をご持参ください(電子でも紙でも構いません)。	ことばの教育者として日頃の教育実践に従事されている中で、気付いた点、問題と感ずる点、疑問に思ふ点、不思議に感じる点などを講習中、随時発表していただきます。日々の授業実践における、子どもたちのことばをじっくり観察し、知的好奇心を持ち続けて講習に臨んでいただきたいと思います。
10	【選択】分子の世界	8月9日	住吉 吉英(大学院理工学府教授) 尾崎 広明(大学院理工学府教授)	当日プリントを配布します。		

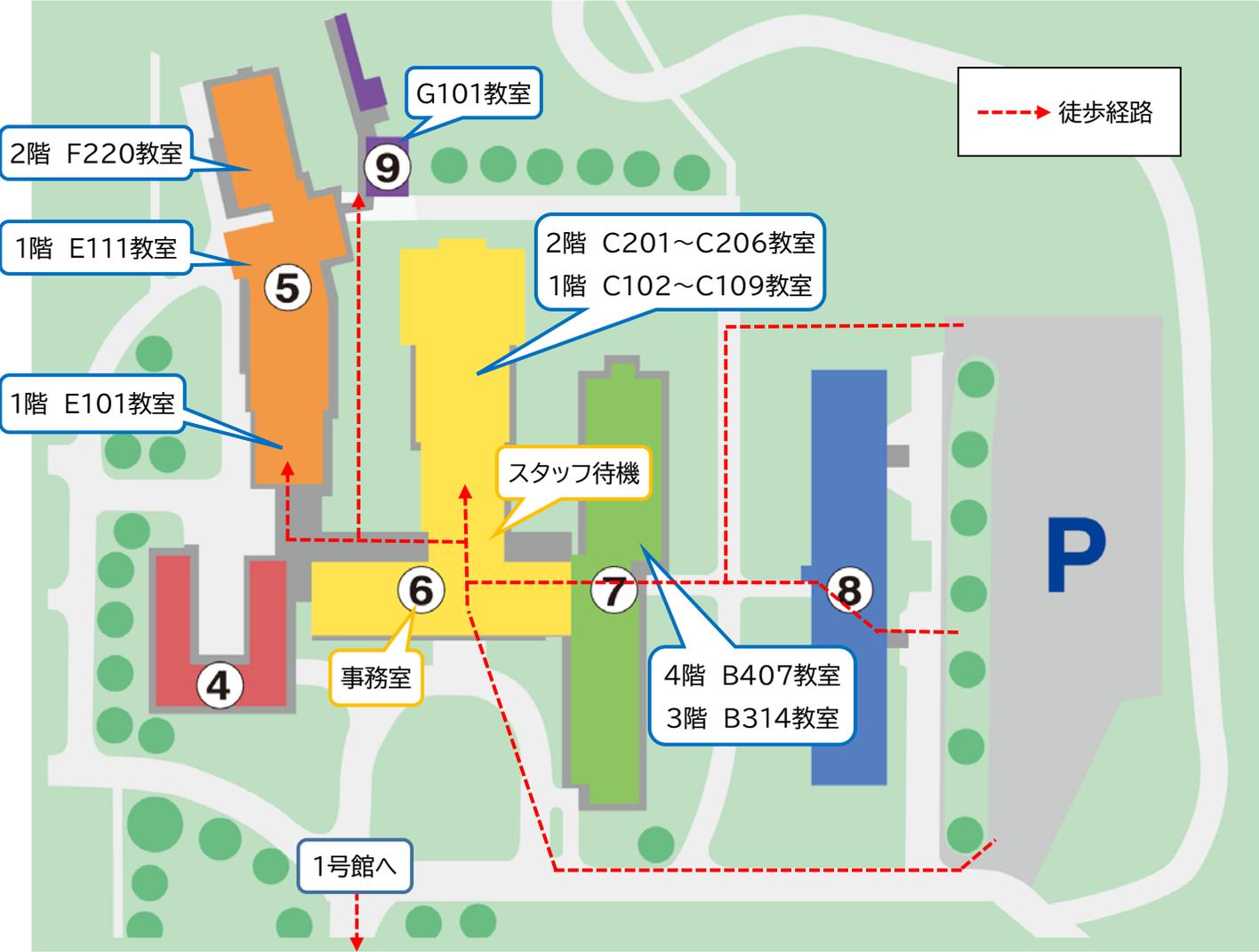
No.	講習の名称	開設日	担当講師	テキスト	持参するもの	準備しておくこと・受講にあたっての要件
11	【選択必修】学校をめぐる状況変化と学習指導要領等の動向	8月18日	立見 康彦(大学院教育学研究科客員教授) 山崎 雄介(大学院教育学研究科教授)		筆記用具を持参してください。	
12	【選択】地域分析の手法	8月18日	関戸 明子(教育学部教授)		色鉛筆を持参してください。	
13	【選択】理科実験におけるICT活用	8月18日	青木 悠樹(教育学部准教授)			★最新の学習指導要領をご一読いただけますよう、お願いします。 ★受講者の皆様の学校種毎のICTに基づく授業づくりについて討論・発表をしていただきますので、積極的に発言していただけますよう、ご準備ください。
14	【選択】指揮法	8月18日	西田 直嗣(教育学部教授)	ブルグミュラー25の練習曲	★ブルグミュラー25の練習曲を一読譜のうえ、曲集を必ず持参してください。 ★指揮棒を持参してください。	
15	【選択】なぜ運動をするべきかを脳の発達から考える	8月18日	島 孟留(教育学部講師)	当日プリントを配布します。		
16	【選択】電子工作を体験してみよう！	8月18日	片柳 雄大(教育学部講師)			電気に関する基礎知識(電流、電圧、直列接続、並列接続、オームの法則、電流測定、電圧測定)を必要とします。これらの内容については、講習において適宜解説を行います。が、中学校「理科」および「技術・家庭科」で学習する程度の電気に関する復習を望みます。はんだごてなどを用いる実習を予定しておりますので、作業に適した服装(不注意で服を焦がしてしまうこと等を想定してください)でお越しください。
17	【必修】最新の教育事情	8月19日	佐藤 浩一(大学院教育学研究科教授) 安藤 哲也(教育学部教授)	当日テキストを配布します。		
18	【選択】日本語のしくみ	8月19日	小林 英樹(教育学部教授)	当日プリントを配布します。		
19	【選択】声楽発声の基礎	8月19日	吉田 秀文(教育学部教授)			この度の事情を踏まえ、当初予定していた体操は行いません。また、実際に歌唱することも状況によって可否を判断します。 その場合、講義や視聴覚教材等に振り返って授業を行うことにします。ご了承くださいませようお願いします。
20	【選択】新学習指導要領におけるこれからの体育授業の在り方	8月19日	鬼澤 陽子(教育学部准教授)		★体育科・保健体育科の年間指導計画 ★年間行事予定表 ★運動できる服装(着替え) ★体育館シューズ ★水分補給の飲み物	

No.	講習の名称	開設日	担当講師	テキスト	持参するもの	準備しておくこと・受講にあたっての要件
21	【選択必修】進路指導及びキャリア教育	8月20日	山口 陽弘(大学院教育学研究科教授)			受講者ご自身の過去のキャリア形成について想起しておいていただけますよう、お願いします。そのきっかけとして、講演者自身のキャリア形成を振り返っていきます。その上で、受講者ご自身が教える際にどのようなキャリア教育を行ったかを個別に発表していただく機会をできるだけ設定しますので、積極的に発言してください。質問でも構いません。以下に紹介する本を少し調べて頂くと少し深い議論ができます。 『AIに負けない子どもを育てる』東洋経済新報社
22	【選択】数学的に考える資質・能力を育成する授業づくりについて考える	8月20日	小泉 健輔(教育学部講師)	当日プリントを配布します。	パソコン、タブレット、スマートフォン等の通信機器	★いわゆる”3密”を避けながら、機器を活用して、受講者の方の考えや意見等をその場で集約しながら進めたいと考えています。 ★インターネット環境は、学内のWi-Fiをご利用いただけます。 ★端末にQRコードリーダーが入っていればなおスムーズに受講いただくことが可能です。 ★もしパソコン、タブレット、スマートフォン等の通信機器をお持ちでない場合は、当日ご相談ください。
23	【選択】前橋高崎地域をつくる大地の成り立ち	8月20日	早川 由紀夫(教育学部教授)	「早川由紀夫『前橋高崎地域の自然史地図』キブカスピリット 2016年9月」は、当日配付します。	★油性ペン黒(例:ZEBRA おなまえマッキー)。弁当パックのフタの上で等高線をなぞります。ない人には1本100円で販売します。 ★文庫本(葉書サイズ)。厚さ2センチ程度。台にします。新書では大きすぎて入りません。 ★野外を1時間ほど歩きますので、必要に応じて帽子・サングラスなどを用意してください。	
24	【選択】家庭科の授業づくり	8月20日	小林 陽子(教育学部准教授)	当日プリントを配布します。	裁縫道具セット(はさみ、針程度でよい)を持参してください。	
25	【選択】個別言語教育の壁を越えて初級外国語教育を考える	8月20日	田中 一嘉(教育学部准教授)	当日プリントを配布します。		英語教育、外国語教育のみならず、国語(母語)教育も含めた言語教育全般に興味を持っていることが望ましいです。
26	【選択】実験により学ぶ理科・工学・プログラミング	8月20日	山田 功(大学院理工学府教授)		筆記用具を持参してください。	
27	【選択必修】今、求められる道徳教育と「考え議論する道徳」の実践	8月21日	久保 信行(教育学部客員教授)	文部科学省 小学校学習指導要領(平成29年告示) 解説 特別の教科 道徳編 文部科学省 中学校学習指導要領(平成29年告示) 解説 特別の教科 道徳編		自分の道徳授業の課題を整理しておいてください。
28	【選択必修】子どもの言語習得と英語教育	8月21日	渡部 孝子(教育学部教授)	文部科学省(2018)『小学校学習指導要領解説 外国語活動・外国語編 平成29年7月ー平成29年告示』開隆館出版	左記テキスト、色鉛筆(12色)セットを持参してください。	左記テキストを一読いただき、持参してください。
29	【選択】自然の生い立ち、土地の履歴と自然災害	8月21日	青山 雅史(教育学部准教授)	当日プリントを配布します。		
30	【選択】生物学における「見ること」「見せること」の大切さ	8月21日	佐野 史(教育学部教授)	当日プリントを配布します。		

No.	講習の名称	開設日	担当講師	テキスト	持参するもの	準備しておくこと・受講にあたっての要件
31	【選択】図工・美術科教育における絵画制作を考える	8月21日	喜多村 徹雄(教育学部准教授)		★持参するもの 各自が使用する透明水彩絵の具描画用具一式(水溶性絵の具、筆、パレット、筆洗器、雑巾など) ★服装について 服装には、有彩色が含まれていることが望ましい。 絵の具を用いた実習があるため、汚れてもよい服装で受講してください。靴を脱ぐ活動があります。天候によるが、屋外で活動する実習を予定しているので適した服装で受講して下さい。	西洋美術史に関する基礎的な知識。 19世紀末から20世紀中葉にかけて展開した美術運動を再確認しておいてください。
32	【選択】きこえに障害のある子どもへの支援	8月21日	金澤 貴之(教育学部教授)	当日プリントを配布します。		★「群馬県における障害を理由とする差別の解消の推進に関する対応要領」を各自入手(ダウンロード)し、事前に目を通しておいてください。 http://www.pref.gunma.jp/contents/000367472.pdf ★また、シラバスに記載の参考文献について、インテグレーションに関する章を中心に目を通していただくことが望ましいです。
33	【必修】最新の教育事情	8月22日	田村 充(大学院教育学研究科教授) 吉田 浩之(教育学部教授)	当日テキストを配布します。		
34	【選択】雷の発生メカニズムと避雷の原理	8月22日	岩崎 博之(教育学部教授)		電卓(スマホでも可)の持参をお願いします。	音羽電機、雷写真コンテストの稲妻写真を見ておいてください。 (https://www.otowadenki.co.jp/contest_category/num10/)
35	【選択】和楽器を含む器楽授業のアイデア	8月22日	菅生 千穂(教育学部准教授)	当日プリントを配布します。	★筆爪…個人で所有している方はご持参ください。 ★チューナーおよびマイク(クリップ式)…お持ちの方は調弦に便利ですのでご持参ください。 ★筆と合奏すると面白いかも、と思う小物楽器があればご持参ください。(任意) (例:カリンバ(ムビラ)、アンティークシンバル、レインスティック、などのエスニックな楽器)	講習当日の演習で、実際に教材研究できそうな「材料」として、下記の1、2、3より、1つ(以上も可)考えてきてください。 1. <俳句や短歌> 当日の活動に、俳句・短歌をもとに創作活動をする内容があります。小学校、中学校で学習するような俳句、短歌、または、ご自身のお気に入りのものを選んでください。 2. <物語> 国語の教材などから 3. <既存の曲> 歌唱曲でも器楽曲でも可
36	【選択】快適な衣生活を育むために	8月22日	前田 亜紀子(教育学部准教授)	当日プリントを配布します。		
37	【選択必修】学校経営における組織的対応と危機管理	8月23日	野村 晃男(大学院教育学研究科教授) 高橋 望(大学院教育学研究科准教授)	当日、テキストを配布します。		◎可能であれば、文部科学省HPや新聞・教育関係雑誌等で「チーム学校」「開かれた学校づくり」「学校の組織体制の再編整備」等をキーワードに、現在の学校を取り巻く動向についてご自分なりの理解や考えをお持ちいただくと理解が深まるかと思えます。 ◎また、ご自身の学校等における危機管理体制の現況、実際の取り組みについて、ご自分なりの見解をお持ちいただけるとよいと思えます。
38	【選択】これからの小・中・高校の国語科指導	8月23日	河内 昭浩(教育学部准教授)			文部科学省ホームページにある新しい学習指導要領並びに解説編を事前にお読みください。(印刷して持参する必要はありません。)
39	【選択】石とりゲームと群論	8月23日	石井 基裕(教育学部准教授)			数学的帰納法による証明の議論について事前に復習しておいて下さい。

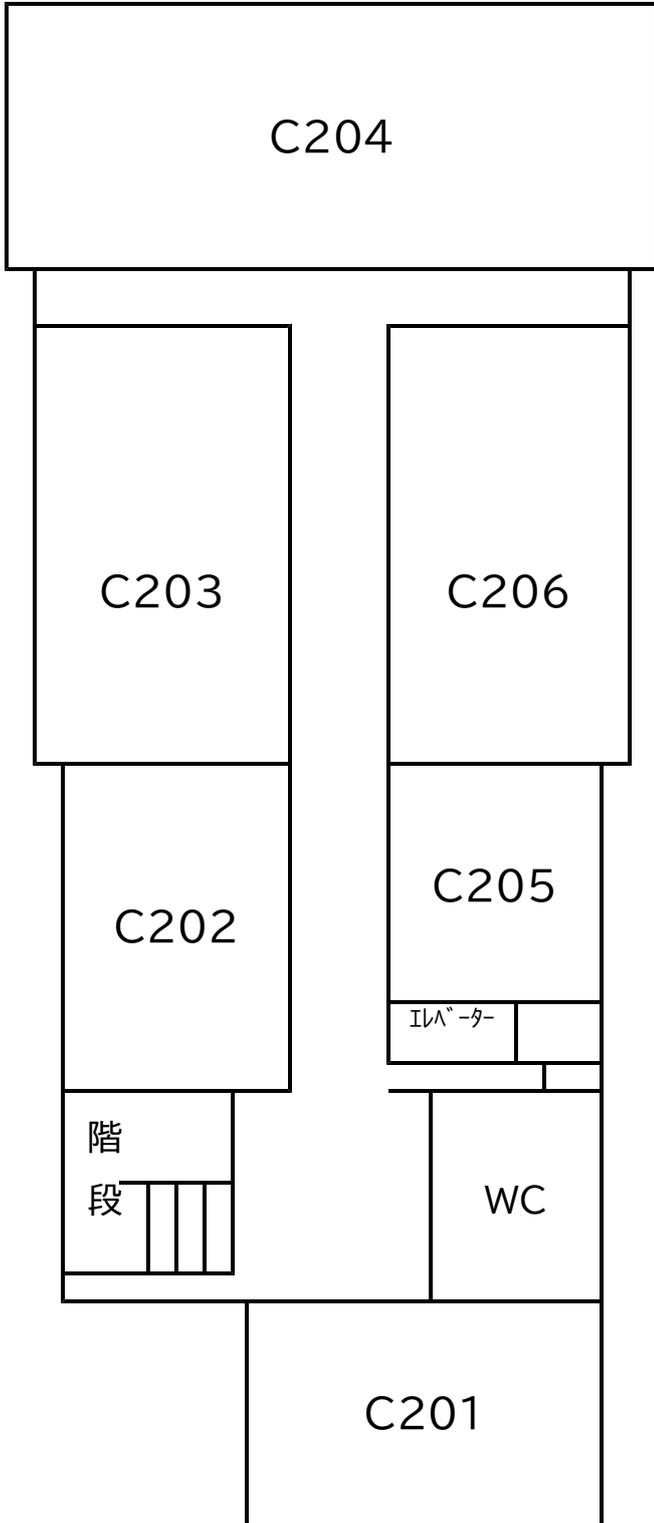
No.	講習の名称	開設日	担当講師	テキスト	持参するもの	準備しておくこと・受講にあたっての要件
40	【選択】目で見る光の世界	8月23日	寺嶋 容明(教育学部准教授)	当日資料を配付します。		
41	【選択】異文化理解について:日本とフランスを中心に	8月23日	三原 智子(教育学部准教授)	Web上にテキストをアップロードします。詳細については後日、ご連絡します。	★テキストを印刷して持ってきてください。 ★筆記具をご持参下さい。	フランスについてのイメージ・知識・経験などを、事前に考えておいてください。
42	【選択】ネットはじめの学校での指導とネット・ゲーム依存	8月23日	伊藤 賢一(社会情報学部教授) 大谷 良光(青森大学 特任教授) 成田 弘子(子供のネットリスク教育研究会 副代表)	当日、テキストを配布します。		希望者にはスライド(PPT)のデータを販売します。
43	【選択必修】倫理学からみる道徳科と道徳教育	8月24日	小谷 英生(教育学部准教授)	『悩めるあなたの道徳教育読本』(はるか書房/星雲社、2019)		
44	【選択】デザイン思考に向けた図画工作における「工作」について	8月24日	齋江 貴志(教育学部教授)	現行の「小学校学習指導要領解説・図画工作編」及び「中学校学習指導要領解説・美術編」	★現行の「小学校学習指導要領解説・図画工作編」及び「中学校学習指導要領解説・美術編」 ★カッター、ハサミ	★現行の「小学校学習指導要領解説・図画工作編」及び「中学校学習指導要領解説・美術編」を一読し、持参して下さい。(テキストに相当するものは適宜プリント等を配布します。) ★参考文献のうち1冊を事前購読して下さい。(どちらか一方でかまわない。) ・ティナ・シーリグ(高遠裕子(訳))『20歳のときに知っておきたかったこと スタンフォード大学集中講義』、CCCメディアハウス、2010 ・ティム・ブラウン(千葉敏生(訳))『デザイン思考が世界を変える』、早川書房、2014
45	【選択】体育・スポーツに関する最新情報～「体育・スポーツ原理」と「水泳」	8月24日	田井 健太郎(教育学部准教授)	テキスト(各校種のものをご用意ください) ・小学校学習指導要領解説体育編(平成29年) ・中学校学習指導要領解説保健体育編(平成29年) ・高等学校学習指導要領解説保健体育編・体育編(平成21年)	水着、スイミングキャップ、ゴーグル、着衣泳用の上下ジャージ・靴下、着衣泳用の靴(用意が可能であれば。クロックスなどでも可)ラッシュガード(必要に応じて)	
46	【選択】教育の中の医療	8月24日	吉野 浩之(教育学部教授)	当日プリントを配布します。		
47	【選択】ネット長時間接触による心と脳・体の発達阻害と学校での指導	8月24日	伊藤 賢一(社会情報学部教授) 大谷 良光(青森大学 特任教授) 成田 弘子(子どものネットリスク教育研究会 副代表)	当日、テキストを配布します。		希望者にはスライド(PPT)のデータを販売します。
48	【選択】金属加工の基礎と実際	8月24日	楠元 一臣(教育学部教授)	当日プリントを配布します。		本講義は金属加工技術の専門的な知識がなくても理解できる内容です。ものづくりや金属を利用した教材開発に興味のある方は参加してください。

共同教育学部 ご案内

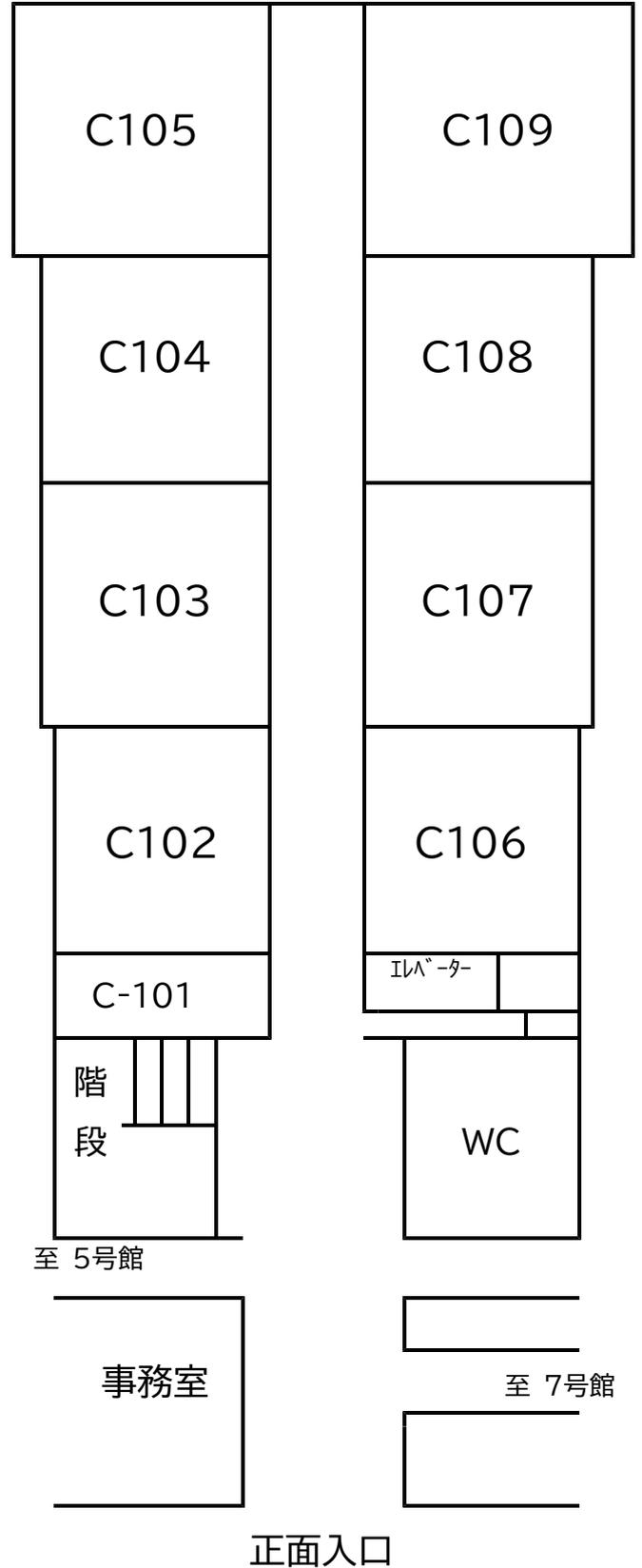


6号館配置図

2階



1階



感染症対策へのご協力をおねがいします

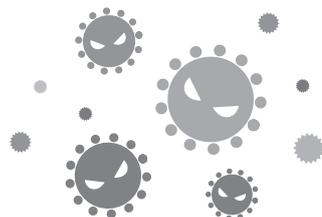
咳エチケット

新型コロナウイルスを含む感染症対策の基本は、「手洗い」や「マスクの着用を含む咳エチケット」です。

■ほかの人にうつさないために

くしゃみや咳が出るときは、飛沫にウイルスを含んでいるかもしれません。次のような咳エチケットを心がけましょう。

- ・**マスク**を着用します。
- ・ティッシュなどで**鼻と口を覆います**。
- ・とっさの時は**袖や上着の内側で覆います**。
- ・周囲の人から**なるべく離れます**。



3つの咳エチケット

電車や職場、学校など人が集まるところでやろう



マスクを着用する
(口・鼻を覆う)

ティッシュ・ハンカチで
口・鼻を覆う

袖で口・鼻を覆う



何もせずに
咳やくしゃみをする

咳やくしゃみを
手でおさえる

正しいマスクの着用



1 鼻と口の両方を
確実に覆う

2 ゴムひもを
耳にかける

3 隙間がないよう
鼻まで覆う

首相官邸
Prime Minister's Office of Japan

厚生労働省
Ministry of Health, Labour and Welfare

厚労省

検索

